

【六月の言葉（平成二十八年）】

闇の中でこそ光の尊さがわかる。

煩惱あればこそ

仏の光のありがたさに気づく。

私たちの心の闇は、無明煩惱から起こります。そして、その心の闇は仏の光によって破られるのです。

私たちは真理に背き、無明の闇の中に生きています。仏の光はその闇を破ってくださいるのです。

私たちは闇の中にいながら闇と気づいていません。気づいていないから光の尊さ、ありがたさを感じられないでいます。

私たちは煩惱を持っています。でも煩惱はなかなか自分では見えません。

仏はその姿を気づかせようと光となり、照らし続けてくださっているのです。

煩惱があればこそ仏の光の尊さ、ありがたさに気づくことができるのです。

煩惱があるからこそ、私たちは救われるのです。